



染地be-助っ人 代表 安保 久恵

誰もがみんな孤立せず、明るく住み良い街にしたい。特に未来を生きる子どもたちが笑顔で暮らせるように、みんなで助け合い支え合って、住み続けて良かったと思える地域にしたい。困ったことがあったらいつでも誰かが助けてくれる、そんな地域だったらいいな。助っ人が必要だったら、いつでも声をかけてね。そんな想いで「染地be-助っ人」の活動をスタートさせました。

2024年12月に、第一歩として染地地域センターでボランティアコーディネーターと一緒にみんながほっとできる居場所「染地びすけっと」を始めました。学校が休みの土曜日に、留守番をしてお昼を一人で食べている子、友達を探している子、遊び場所を探している子、孤立している親子もここに来れば誰かいます。おにぎりやおやつを食べながらみんなとおしゃべりしたり、折り紙やボードゲームを教わったり、ポッチャで

遊ぶスペースもある楽しく遊べる場所です。子どもたちの笑顔が嬉しくて1年半が経ちました。

杉森小学校の「すぐーる」で周知をしていただき、集まって来る子どもが少しずつ増えています。お父さんお母さんも子どもと一緒にほっと一息つける居場所になっています。

ボランティアの仲間も増え、世代の垣根のない優しい温かなつながりができています。

「染地びすけっと」が土曜日の居場所として定着するように模索しつつ進んでいきます。



## テーマ：議会について話し合おう

市民には想像がつかない議会の「珍常識」って？！  
本当はとても大切な議会の役割とは？  
など、ざっばらんにおしゃべりしませんか？  
9月は市議会の定例会もあります。  
傍聴の感想を共有してもいいですね。

- \* 日時：9月19日(土) 14：00～16：00
- \* 場所：市民活動支援センターコミュニティルーム  
(旧国領駅北ふれあいの家)
- \* 参加費：無料
- \* 申込み〆切：9月17日(木)
- \* 主催：調布・生活者ネットワーク
- \* 申込み・問合せ：  
042-487-3087 (平日のみ)  
waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp



オンライン申込みは  
QRコードから

## 一緒に活動しませんか

メンバーや市民の皆さんの  
暮らしの中からの声をもとに  
調査や研究、学習会などを立ち上げ  
行政への政策提案や  
ネット議員の一般質問を通して  
課題解決をはかります。  
ひとりの困りごとや気づきが  
まちを良くする一歩に。  
あなたも参加してみませんか？  
調布ネットまで気軽にお問合せください。



※おしゃべりカフェは、第三土曜日の午後開催